

専修大学・中央大学・日本大学・明治大学企画展
 「近代日本の幕開けと私立法律学校―神田学生街と法典論争―」

専修大学 中央大学 日本大学 明治大学
 企画展 近代日本の幕開けと私立法律学校―神田学生街と法典論争―

概要
 明治期の神田地区に私立法律学校として誕生し、100年を超える歴史を刻む総合大学へと発展してきた専修大学、中央大学、日本大学、明治大学の大学史資料をもとに、神田学生街や旧法典論争の場となった明治神田地区の歴史を振り返る企画展を開催いたします。
 4大学のアーカイブを活用した初の組み立て型の展示では、明治期の私立法律学校の発展の歴史とともに、当時の学生が下宿、通学、勤労の場としていた神田地区のスポットを再現。さまざまな資料から学生生活の一端を垣見しています。

展示構成

I 神田学生街の形成
 明治22年、聖心私立東京法律学校(現聖心女子大学)が開設され、明治30年代には明治神田地区の発展の中心地として発展しました。
 ▲下宿舎(中央大学大学史編纂課蔵) 明治30年代の神田地区の発展の中心地として発展しました。当時の学生が下宿する場所として利用されていました。

II 明治維新と文明開化
 法律書籍(専修大学大学史資料センター蔵) 明治維新の時代には、西洋の法律書籍が日本に紹介されました。
 ▲東京第一大学法政速成学校(明治大学資料センター蔵) 明治維新の時代には、西洋の法律書籍が日本に紹介されました。

III 私立法律学校の胎動
 明治維新を契機として、神田地区を中心に法政教育の発展を遂げた各校の校長、学司
 専修大学学司 堀島六一郎
 明治大学学司 山田龍藏
 日本法律学校学司 堀島六一郎
 明治大学学司 山田龍藏

IV 法典論争の中の私立法律学校
 ▲「法典論争」の経緯(口述) 明治25年6月4日発行(明治大学資料センター蔵) 法典論争の経緯を記した口述文。当時の学生生活の一端を垣見しています。
 ▲法典論争の経緯(明治大学資料センター蔵) 法典論争の経緯を記した口述文。当時の学生生活の一端を垣見しています。

Access Map
 ▲アクセス(明治大学資料センター蔵) 法典論争の経緯を記した口述文。当時の学生生活の一端を垣見しています。

V 私立法律学校のゆくえ―総合大学への道―
 20世紀になると、国家や社会の要請により、私立法律学校は総合大学へと発展しました。

お問い合わせ 明治大学史資料センター
 TEL 03-3296-4086 FAX 03-3296-4086 Email: history@mics.meiji.ac.jp

専修大学 中央大学 日本大学 明治大学
 企画展 近代日本の幕開けと私立法律学校―神田学生街と法典論争―

会期 2014年1月24日(金)～2月28日(金)
 10:00～17:00 (入場は16:30まで)

会場 明治大学博物館特別展示室 展示室は日・休日も開放、入場無料

〒100-8302 東京都千代田区千代田 明治大学博物館特別展示室
 明治大学博物館特別展示室
 〒100-8302 東京都千代田区千代田 明治大学博物館特別展示室

主催 専修大学大学史資料センター 中央大学大学史編纂課 日本大学大学史編纂課 明治大学史資料センター
 協力 法政学歴史調査研究資料センター 法政大学史資料センター
 後援 千代田区 明治大学青学連 明治大学史料協議会 日本郵政 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社

配布チラシ (裏)

配布チラシ (表)



展示を見学する日高義博理事長と富山尚徳専務理事。

専修大学・中央大学・日本大学・明治大学企画展
「近代日本の幕開けと私立法律学校―神田学生街と法典論争―」



明治大学博物館において開催された四大学企画展の内覧会（上）と
ギャラリートーク（下）の様子。

